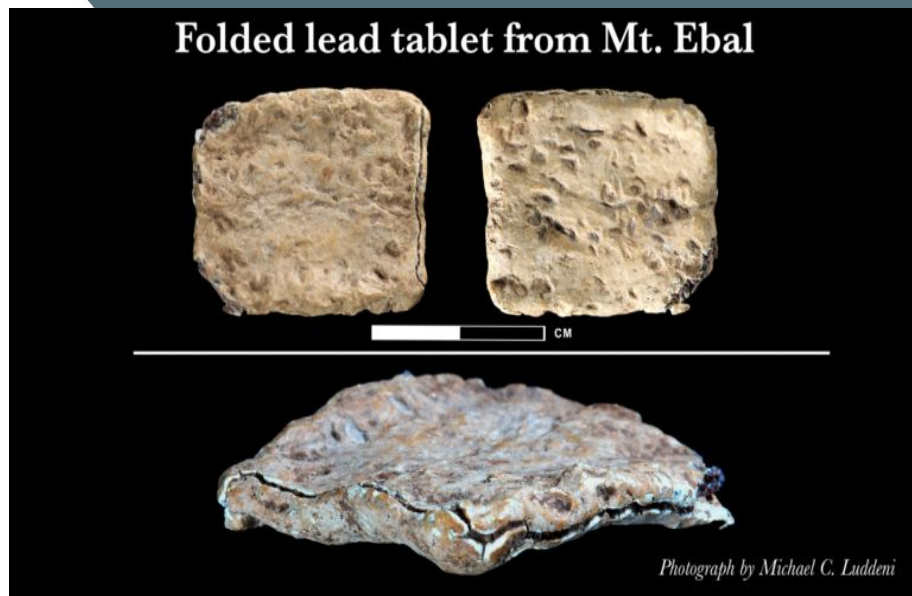


呪いの置かれたエバル山

2022年8月15日恵比寿マンデー



＜鉛板に刻まれていた 言葉＞ 3200年前の板

呪われている。呪われている。呪われている。

神 ヤハウエによって 呪われている。あなたは 呪われたまま 死ぬことになる。呪われた者として 必ず死ぬ。ヤハウエによって 呪われている。

呪われている。呪われている。呪われている。

2019年に発掘 スコット・ストリップリング博士→今春 解説

呪い(中川牧師の一日一章 第一巻 申命記 27, 28章)

＋呪いの役割

一神の怒りの表現＋教育的目的

一神の義の本質を教える。イスラエルの民を 主に立ち返らせる力となる。

「このみおしえのことばを守ろうとせず、これを実行しない者は呪われる。」申命記27章26節

祝福と呪い 2つの山

"あなたが入って行って所有しようとしている地に、あなたの神、主があなたを導き入れたら、あなたはゲリジム山の上には祝福を、エバル山の上には のろいを置かなければならない。"

申命記 11章29節

緑豊かで生命に溢れるゲリジム山

石ころだらけで 生命を感じられないエバル山

見た目も対照的な この二つの山が 並んでいる



(photo credit: Bibleplaces.com)

エバル山に祭壇を築け モーセからヨシュアへ

"あなたがたがヨルダン川を渡ったら、私が今日あなたがたに命じるこれらの石をエバル山に立て、それに石灰を塗りなさい。

そこに、あなたの神、主のために祭壇を、石の祭壇を築きなさい。それには鉄の道具を当ててはならない。

自然のままの石で、あなたの神、主の祭壇を築かなければならない。その上で、あなたの神、主に全焼のささげ物を献げなさい。

またそこで交わりのいけにえを献げて、それを食べ、あなたの神、主の前で喜び楽しみなさい。"

申命記 27章4～7

エバル山に祭壇を築いたヨシュア

"それからヨシュアはエバル山に、イスラエルの神、主のために一つの祭壇を築いた。

それは、主のしもべモーセがイスラエルの子らに命じたとおり、またモーセの律法の書に記されているとおり、鉄の道具を当てない自然のままの石の祭壇であった。彼らはその上で主に全焼のささげ物を献げ、交わりのいけにえを献げた。"

ヨシュア記 8章30～31節



世俗派アダム・ゼルタル教授の発見と戸惑い

1980年に発見、1982～1989年 発掘

- ・上に上る階段が無く、スロープ状の傾斜を上る構造
- ・大量の動物の灰と骨の入った大きな穴 全てきよい動物
羊と山羊、鹿も少々
- ・正統派の人に ミシュナで調べてもらったところ、神殿の
祭壇の設計図と同一と判明

呪いの山に築かれた祭壇が指し示すもの

*祭壇を築くよう命じられたのは 呪いの置かれたエバル山のみ。
祝福の置かれたゲリジム山に対しては 命じられていない。

*祭壇の上に献げられた血の犠牲による贖い

イスラエルの民は 神に近付くことが出来た。

*十字架上で献げられた尊いイエス様の血の犠牲による贖い

信じる者に罪の赦しと永遠のいのちが与えられる。

"そこでイエスは彼らに答えられた。「医者が必要とするのは、健康な人ではなく病人です。

わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためです。」"

ルカの福音書 5章31～32節

"私たちに不利な、様々な規定で私たちを責め立てている債務証書を無効にし、それを十字架に釘付けにして取り除いてくださいました。"

コロサイ人への手紙 2章14節

<https://nexus-goen.wixsite.com/bible/複製-ア行>

永山長老の聖書ひと口メモ 「贖い」

參考資料

<https://www.oneforisrael.org/bible-based-teaching-from-israel/the-curse-from-mount-ebal-that-became-an-archeological-blessing/>

<https://youtu.be/wWIKg9g1IXs>

https://armstronginstitute.org/686-breaking-news-ancient-hebrew-curse-tablet-discovered-at-joshuas-altar-on-mt-ebal?fbclid=IwAR26E4dEJRzo_IFOGsMsD7Qs5Y5r7uWT7_9-MOS3Gs0rQwKF0KI2HtxlC4k